

報道関係各位

2026 年 10 月 22 日

トビラシステムズ株式会社

トビラシステムズ、法人向けサービス「トビラフォン Cloud」「サギトレ」を KDDI「Business Port」で提供開始

トビラシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441、以下「トビラシステムズ」）は、KDDI 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：松田 浩路、以下「KDDI」）が法人向けにパートナーサービスを提供している「Business Port」を通じて、クラウド型ビジネスフォン「トビラフォン Cloud」および法人向け詐欺メール・SMS 訓練サービス「サギトレ」の提供を開始したことをお知らせします。



■提供開始の背景

近年、企業を取り巻く環境では、働き方の多様化や業務のデジタル化に伴い、場所にとらわれない電話環境の整備や業務効率化が求められています。

また、フィッシング詐欺の手口は巧妙化し、個人だけでなく、企業や組織を狙った被害も深刻化しており、従業員一人ひとりのセキュリティ意識を高める取り組みも急務となっています。

こうした企業の課題に対応するため、このたび「トビラフォン Cloud」と「サギトレ」を KDDI の「Business Port」を通じて提供することとなりました。

KDDI グループの販売網を通じて両サービスを提供することで、より多くの法人のお客さまに、電話業務の DX およびセキュリティ対策を支援するサービスを届けてまいります。

■KDDI「Business Port」について

Business Port

「Business Port」では、KDDI のパートナーが提供するさまざまな法人向けサービスをラインナップしており、お客さまはオンラインサイト、および、KDDI の営業担当を通じて、購入相談・お申し込み・お問い合わせができます。ご利用料金は KDDI がワンストップで請求します。

Business Port オンラインサイト：

<https://biz.kddi.com/business-port/>

■「トビラフォン Cloud」について

「トビラフォン Cloud」は、お持ちのスマートフォンに専用アプリをインストールすることで、市外局番や「050」で始まる IP 電話番号を利用できるクラウド型ビジネスフォンです。外線・内線・転送・グループ着信・IVR（自動音声応答）・通話の文字起こしなど、ビジネスフォンに必要な機能を標準搭載しています。また、Salesforce や HubSpot、kintone などと外部連携が可能で、業務効率化を促進します。営業時間や休業日などの自動音声アナウンスもユーザー側で設定でき、仕事とプライベートの時間を管理できます。IVR や自動音声アナウンスを使用したコールフロー生成機能を使い、自社に合った柔軟な発着信設定が可能です。スマートフォンだけでなく、PC や IP 電話機でも通話可能で、働き方に合わせた電話環境づくりを支援します。



トビラフォン Cloud :

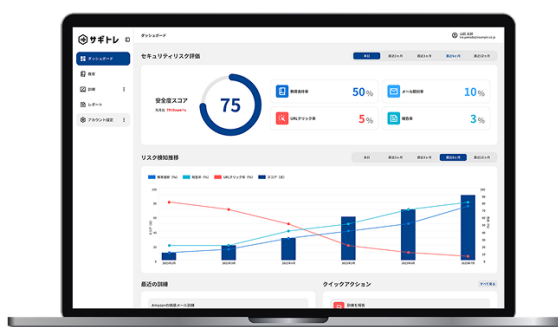
<https://tobilaphone.com/biz/cloud/>

■法人向け詐欺メール・SMS 訓練サービス「サギトレ」について

「サギトレ」は、法人におけるセキュリティ教育やリスクへの対応力向上を目指した、詐欺メール・SMS 訓練サービスです。

導入企業の従業員は、「サギトレ」のシステム上で詐欺手口や注意すべきポイントを学ぶ教育コンテンツを視聴し、その後、実際の業務環境の中で疑似的な詐欺メール・SMS を受信します。AI がその対応結果を分析し、個人や部門ごとのリスク傾向を可視化するとともに、分析結果に応じた訓練内容や配信スケジュールを自動で設定します。

これにより、運用担当者の負担を抑えながら、継続的かつ効果的な訓練を実施し、従業員のセキュリティ意識と組織全体のセキュリティレベルを向上させます。



サギトレ :

<https://sagitore.com/>

■KDDI について

Spark Your Journey



KDDI は高品質な通信基盤を軸に、個人のお客さまには「au」「UQ mobile」「povo」のマルチブランドで展開し、法人のお客さまには「KDDI BUSINESS」のブランドで国内外に多くのサービスを提

供しています。

当社は、「KDDI VISION 2030」として「『つなぐチカラ』を進化させ、誰もが思いを実現できる社会をつくる。」ことを目指しています。この VISION のもと、中期経営戦略（2026 年度-2028 年度）「Power-to-Connect 2028」を策定しています。AI が社会インフラとして広く浸透する「AI 前提社会」では、AI を使う時代から当たり前の時代へと移ります。そこで「Power-to-Connect 2028」では、お客さま起点での価値づくりを重視します。具体的にはお客さまの事業成長に貢献する「AI 労働力」（金融/エネルギー/Ponta パス・ローソンなど）、暮らしや体験を変革する「AI 生活力」（サイバーセキュリティ/コネクティッド/データセンターなど）を支える事業を推進し、社会実装を先導するフロントランナーを目指していきます。

<会社概要>

会社名 : KDDI 株式会社
代表者 : 代表取締役社長 CEO 松田 浩路
証券コード : 9433（東証プライム市場）
創業 : 1984 年 6 月 1 日
所在地 : 東京都港区高輪 2 丁目 21 番 1 号 THE LINKPILLAR 1 NORTH
公式サイト : <https://www.kddi.com/>

■トビラシステムズについて



テクノロジーで社会課題の解決を目指し、特殊詐欺やフィッシング詐欺、グレーゾーン犯罪撲滅のためのサービスを提供しています。詐欺電話・詐欺 SMS 等の情報を収集・調査してデータベースを構築し、自動でフィルタリングする「迷惑情報フィルタサービス」は、固定電話、モバイル、ビジネス向けに展開し月間約 1,500 万人にご利用いただいています。

<会社概要>

会社名 : トビラシステムズ株式会社
代表者 : 代表取締役社長 明田 篤
証券コード : 4441（東証スタンダード市場）
設立 : 2006 年 12 月 1 日
所在地 : 愛知県名古屋市中区新栄町 1-1 明治安田生命名古屋ビル 15F
公式サイト : <https://tobila.com/>

＜本件に関する報道関係のお問い合わせ先＞

トビラシステムズ株式会社 広報担当

電話番号：050-3646-6670（直通）

お問い合わせフォーム：<https://tobila.com/contact/>